



2017年3月期 第2四半期 決算説明会



本日の説明内容

- **総括**
- **2017年3月期 第2四半期累計実績**
- **2017年3月期 通期見通し**
- **構造改革ステージ2
主要施策の進捗/今後の取り組み**

【2017年3月期 第2四半期累計実績】

- グローバル販売台数は過去最高の77万5千台
CX-9/CX-4などの新型車や、アクセラ/アテンザなどの商品改良モデルが台数 及び 収益に貢献
- 売上高は1兆5,463億円、営業利益は883億円、
当期純利益は561億円

【2017年3月期 通期見通し】

- グローバル販売台数155万台は変更なし
- 通期の為替前提をUSドル104円、ユーロ116円に変更
- 業績予想を、売上高3兆1,500億円、営業利益1,500億円、
当期純利益1,000億円に修正
- 年間配当35円は変更なし

2017年3月期 第2四半期累計実績

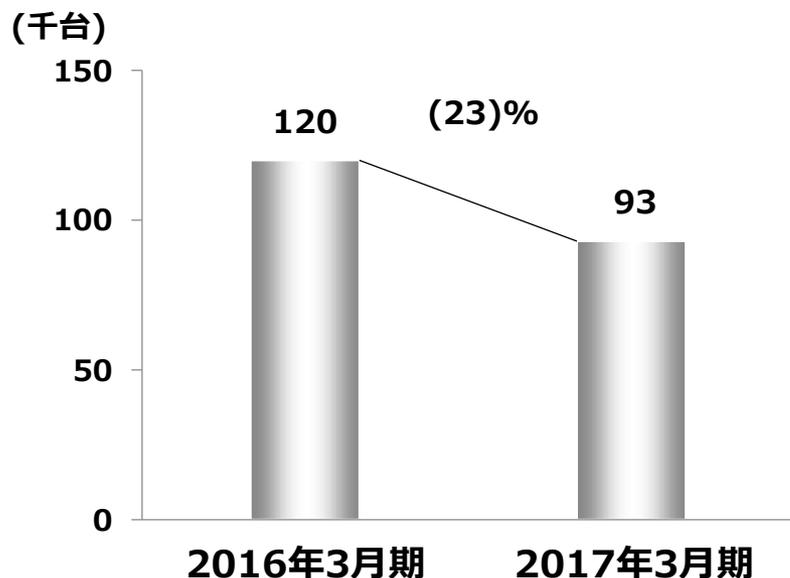
2017年3月期 グローバル販売台数

(千台)	第2四半期累計		対前年		
	2016年 3月期	2017年 3月期	増/(減)	台数	YOY(%)
グローバル販売台数					
日本	120	93	(27)	(23)%	
北米	233	224	(9)	(4)%	
欧州	124	134	10	8%	
中国	109	133	24	22%	
その他市場	178	191	13	7%	
合計	764	775	11	1%	
<内訳>					
米国	164	160	(4)	(2)%	
オーストラリア	58	60	2	4%	
ASEAN	46	54	8	18%	

日本



第2四半期累計 販売台数



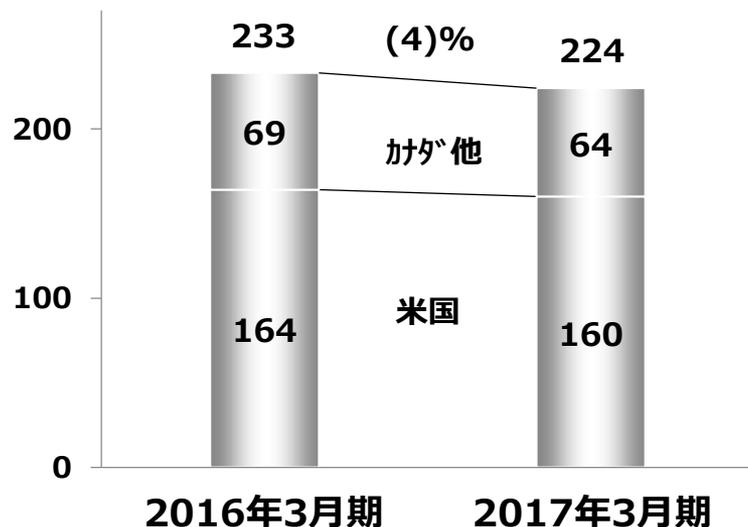
- 販売台数は、対前年23%減の9万3千台
- シェアは対前年(1.2)ptsの4.0%。登録車シェアは対前年(2.0)pts減の4.8%
- アクセラに続き、アテンザにも商品改良モデル投入。販売は改善トレンド
- デミオ、CX-3の商品改良モデルを投入予定、主要モデルの商品力向上により、下期での販売モメンタムの向上
- ロードスターRFの年内の販売を予定

北米



第2四半期累計 販売台数

(千台)

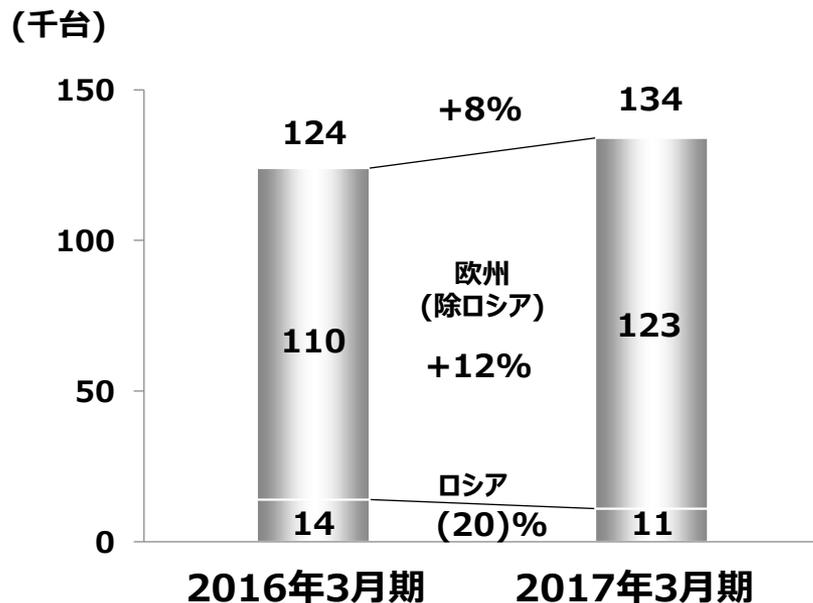


- 対前年4%減の22万4千台
- 米国:対前年2%減の16万台
 - Mazda3、Mazda6に商品改良モデルを投入、乗用車セグメントの販売強化
 - 6月より本格販売した新型CX-9は、ハイグレードの販売比率が向上するなど好調な販売
- メキシコ:対前年9%減の2万5千台
 - ペソ安対応などで販売環境悪化

欧州



第2四半期累計 販売台数

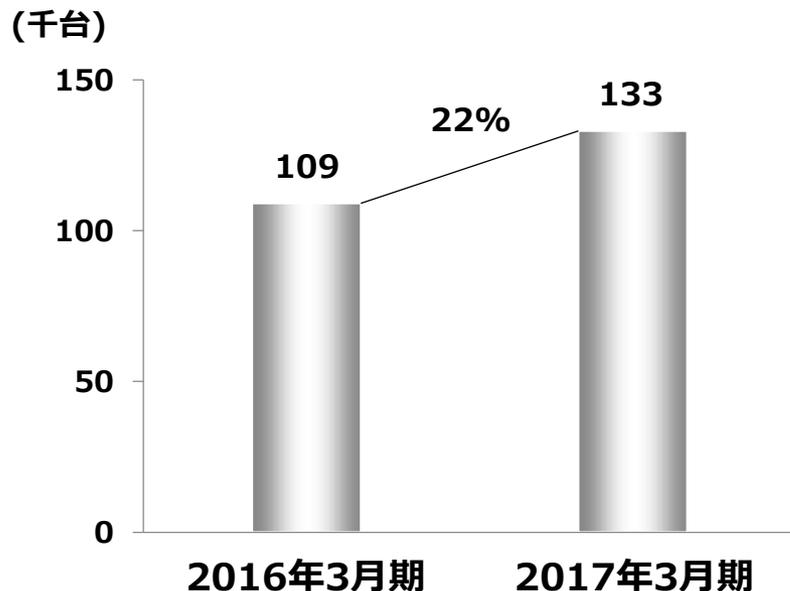


- 販売台数は、対前年8%増の13万4千台
- CX-3及びMX-5の好調な販売が台数増加に貢献
- ロシアを除く欧州は、対前年12%増の12万3千台
 - ドイツ:対前年9%増の3万3千台
 - 英国:対前年3%減の2万3千台
- ロシアは、需要縮小とルーブル安により、対前年20%減の1万1千台

中国



第2四半期累計 販売台数



- 販売台数は、対前年22%増の13万3千台
- 小型車減税政策の効果継続もあり、Mazda3が販売を牽引
- 6月より市場投入した新型CX-4は、販売が好調に推移
- 8月にはMazda6の商品改良モデルを導入、好調な販売
- CX-5の商品改良モデルが引き続き台数貢献

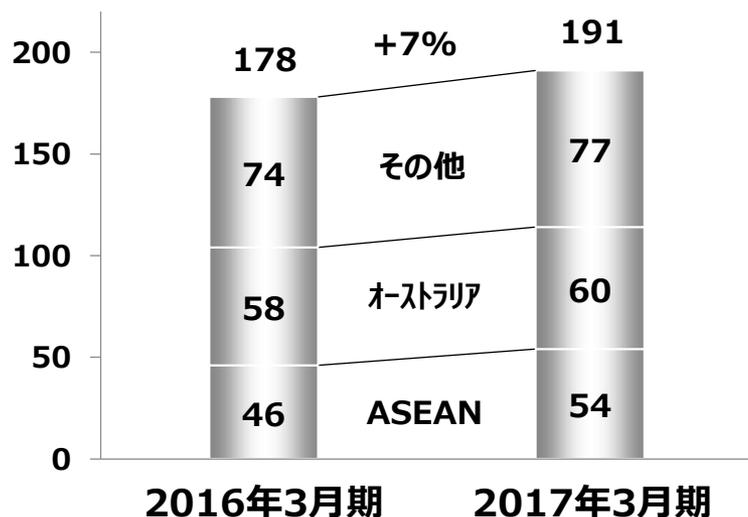
その他市場



- 販売台数は、対前年7%増の19万1千台
- オーストラリア:対前年4%増の6万台、シェア10%を達成
 - メーカー別販売で2位
 - CX-3、CX-5いずれもセグメント販売台数1位
- ASEAN:対前年18%増の5万4千台
 - タイでは対前年14%増
 - ベトナムでは対前年77%増
- その他市場:ニュージーランド、コロンビアなどで、過去最高の販売台数

第2四半期累計 販売台数

(千台)

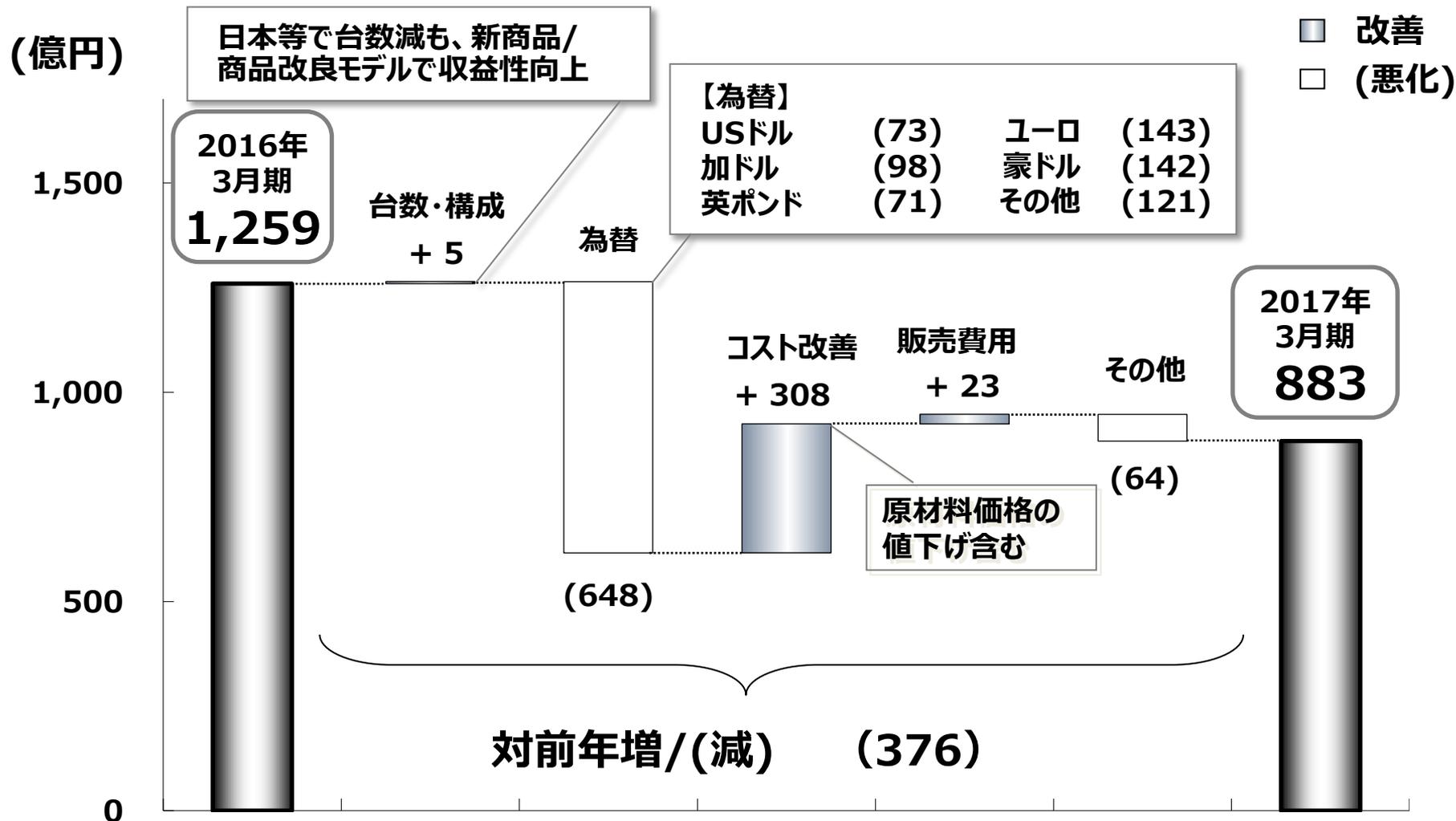


2017年3月期 財務指標

(億円)	第2四半期累計		対前年 増/(減)	
	2016年 3月期	2017年 3月期	金額	YOY(%)
	売上高	17,005	15,463	(1,542)
営業利益	1,259	883	(376)	(30)%
経常利益	1,211	826	(384)	(32)%
税引前利益	1,163	762	(402)	(35)%
当期純利益	883	561	(322)	(36)%
売上高営業利益率	7.4%	5.7%	(1.7)pts	
EPS (円)	147.7	93.8	(53.9)	
為替レート (円)				
USドル	122	105	(17)	
ユーロ	135	118	(17)	

2017年3月期 営業利益変動

2017年3月期 第2四半期累計 対前年比較



2017年3月期 通期見通し

2017年3月期 グローバル販売台数

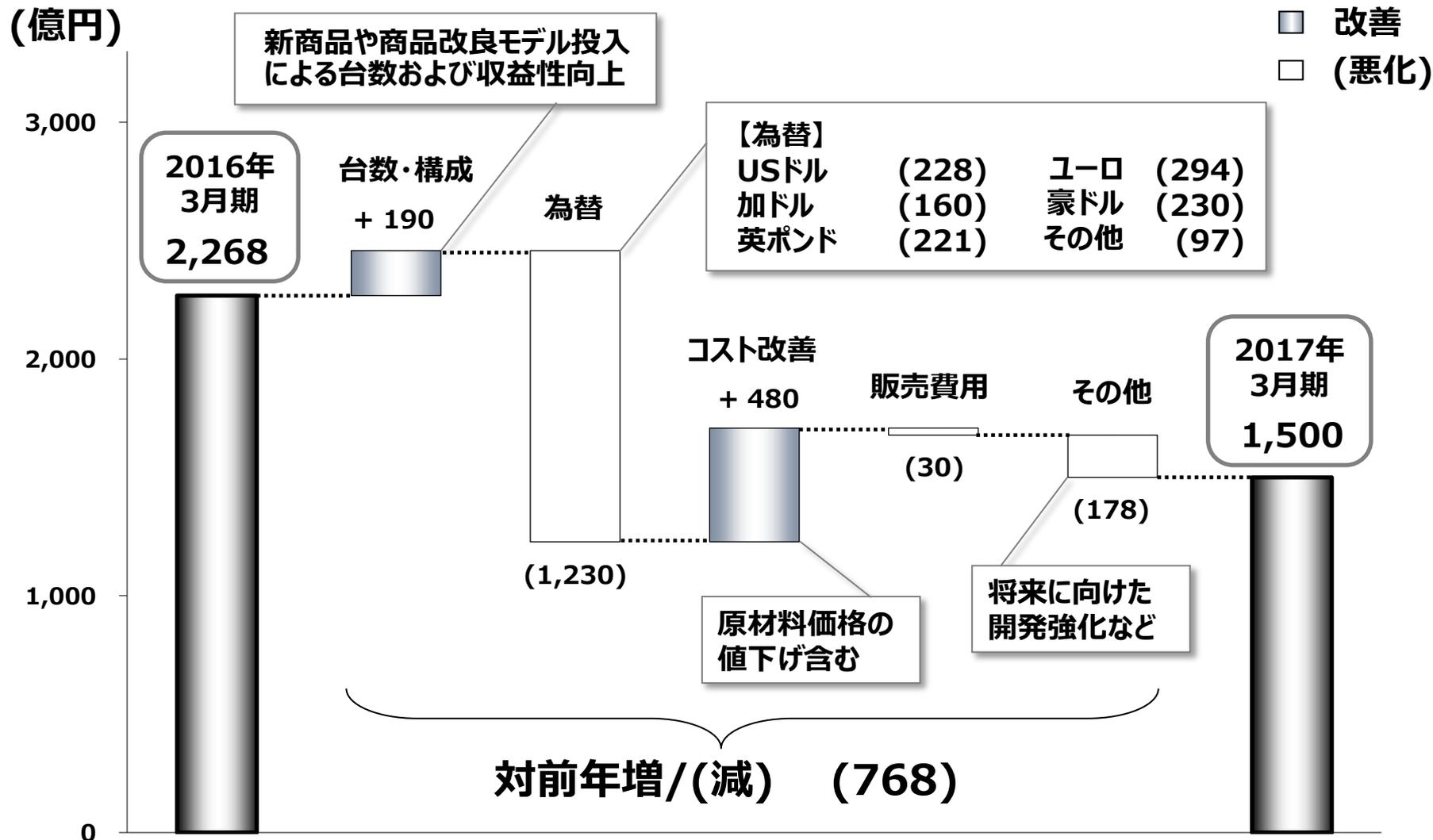
(千台)	2017年3月期			対前年	対期初公表
	上期	下期	通期	増/(減)	増/(減)
グローバル販売台数				YOY(%)	台数
日本	93	117	210	(10)%	(23)
北米	224	225	449	3%	0
欧州	134	126	260	1%	0
中国	133	126	259	10%	21
その他市場	191	181	372	0%	2
合計	775	775	1,550	1%	0
<内訳>					
米国	160	165	325	6%	0
オーストラリア	60	61	121	4%	3
ASEAN	54	52	106	5%	0

2017年3月期 財務指標

(億円)	2017年3月期			対前年 増/(減)	対期初公表 増/(減)
	上期	下期	通期		
売上高	15,463	16,037	31,500	(2,566)	(1,300)
営業利益	883	617	1,500	(768)	(200)
経常利益	826	724	1,550	(686)	(210)
税引前利益	762	678	1,440	(230)	(250)
当期純利益	561	439	1,000	(344)	(150)
売上高営業利益率	5.7%	3.8%	4.8%	(1.9)pts	(0.4)pts
EPS (円)	93.8	73.4	167.3	(57.6)	(25.1)
為替レート (円)					
USドル	105	102	104	(16)	(6)
ユーロ	118	114	116	(17)	(9)

2017年3月期 営業利益変動要因

2017年3月期 通期見通し 対前年比較

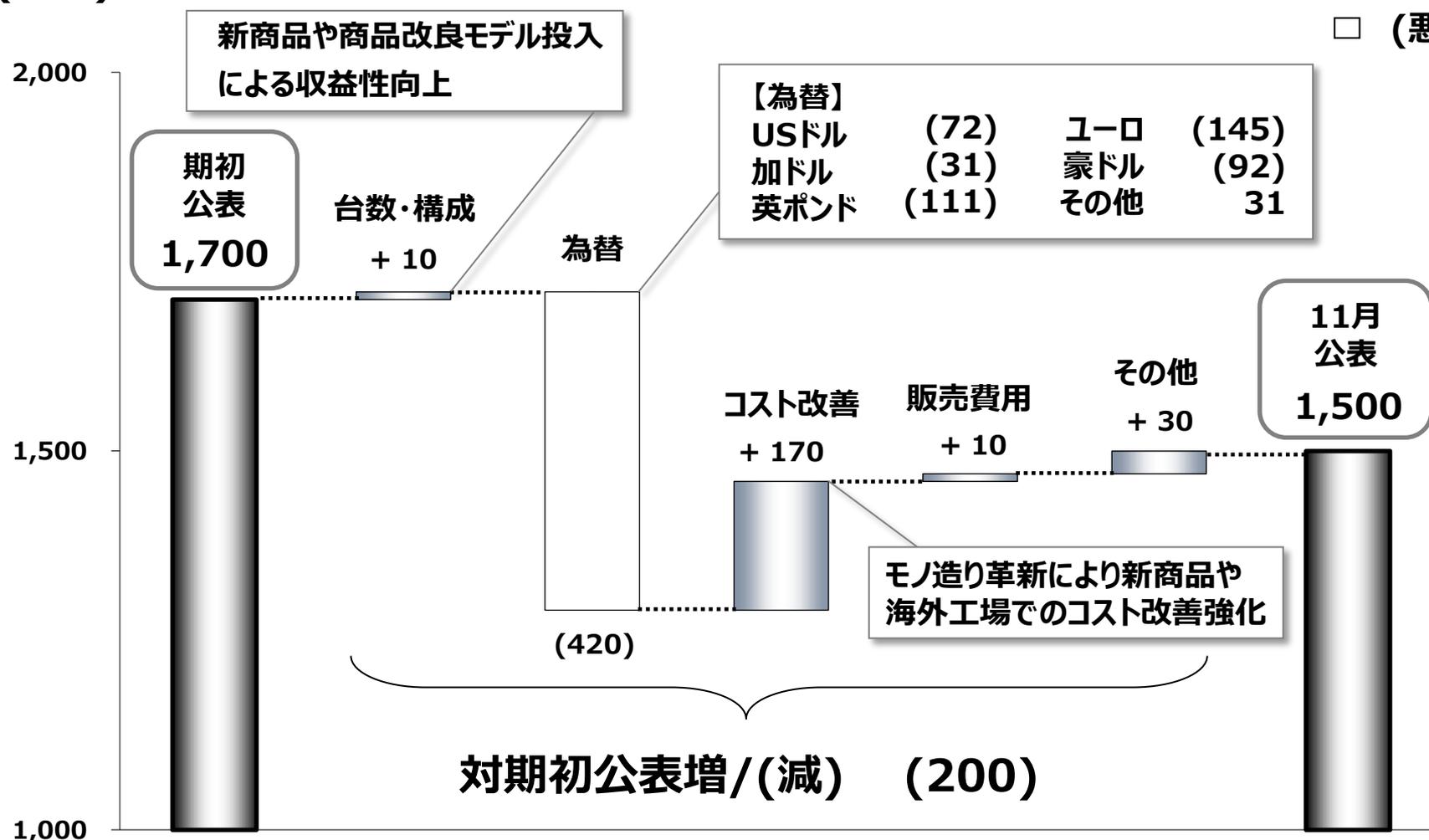


2017年3月期 営業利益変動要因

2017年3月期 通期見通し 対期初公表比較

(億円)

■ 改善
□ (悪化)



構造改革ステージ2

主要施策の進捗/今後の取り組み

■ SKYACTIV商品群の拡充と継続的進化

- CX-9/CX-4など新型車や、新世代車両運動制御技術を搭載した商品改良モデルの開発/投入は順調に進捗
- 新型ロードスターRFの生産を開始
- LAショーには新型CX-5を出品予定
- SKYACTIV GEN2技術開発は計画どおり進捗

■ 電動化技術

- 電気自動車の技術開発

■ 安全・自動運転技術

- 先進安全技術 i-ACTIVSENSE 進化
- マツダらしい
「人が主役の自動運転技術」開発



- 新商品/商品改良モデルの投入や、ブランド価値向上施策の強化により、年5万台レベルの台数成長を継続
- 正価販売方針の展開と浸透によりネットレベニュー向上とインセンティブを抑制、車両残価を改善
- トレードサイクルマネジメントによるリテンション率向上への取り組みをグローバルに展開

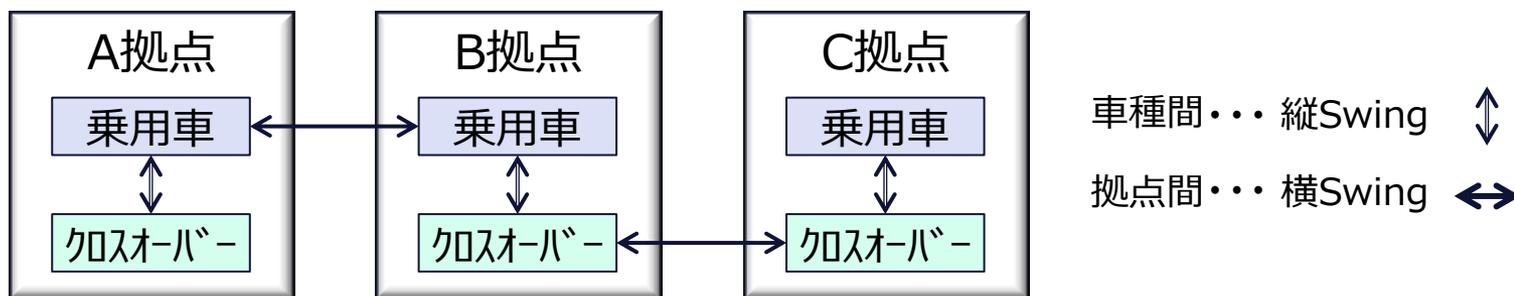


マツダブランドスペース大阪



GLOBAL MX-5 CUP仕様車

- **モノ造り革新のグローバル展開によりコスト改善を強化**
- **生産拠点間で相互補完を可能にする生産体制を構築**
 - 防府工場でのCX-3生産などクロスオーバー系車種の生産
フレキシビリティ拡大への取り組みは順調な進捗
 - 一括企画の効果を最大限に生かし、拠点間や乗用車・クロスオーバー系
車種間でのグローバルスイング生産体制を構築



- **構造・機能特性共通化によるモノ造りの更なる進化**
 - 最新技術/デザイン/装備をスピーディに全商品へ展開
 - モデルベース開発で、性能/品質/開発効率を大幅改善

- 着実な台数成長とブランド価値向上で、安定的利益とキャッシュフロー創出
- 自己資本比率、純有利子負債などバランスシートを改善
- 研究開発などの成長投資を進めながら財務基盤を強化
- 財務基盤強化にあわせた株主還元
配当方針：安定的な配当の実現と着実な向上

【2019年3月期 目標】

グローバル販売台数

165万台

営業利益率

7%以上

自己資本比率

45%以上

配当性向

20%以上

(USドル120円/ユーロ130円)

経営指標については為替など事業環境変化をふまえ、適切な時期に見直します



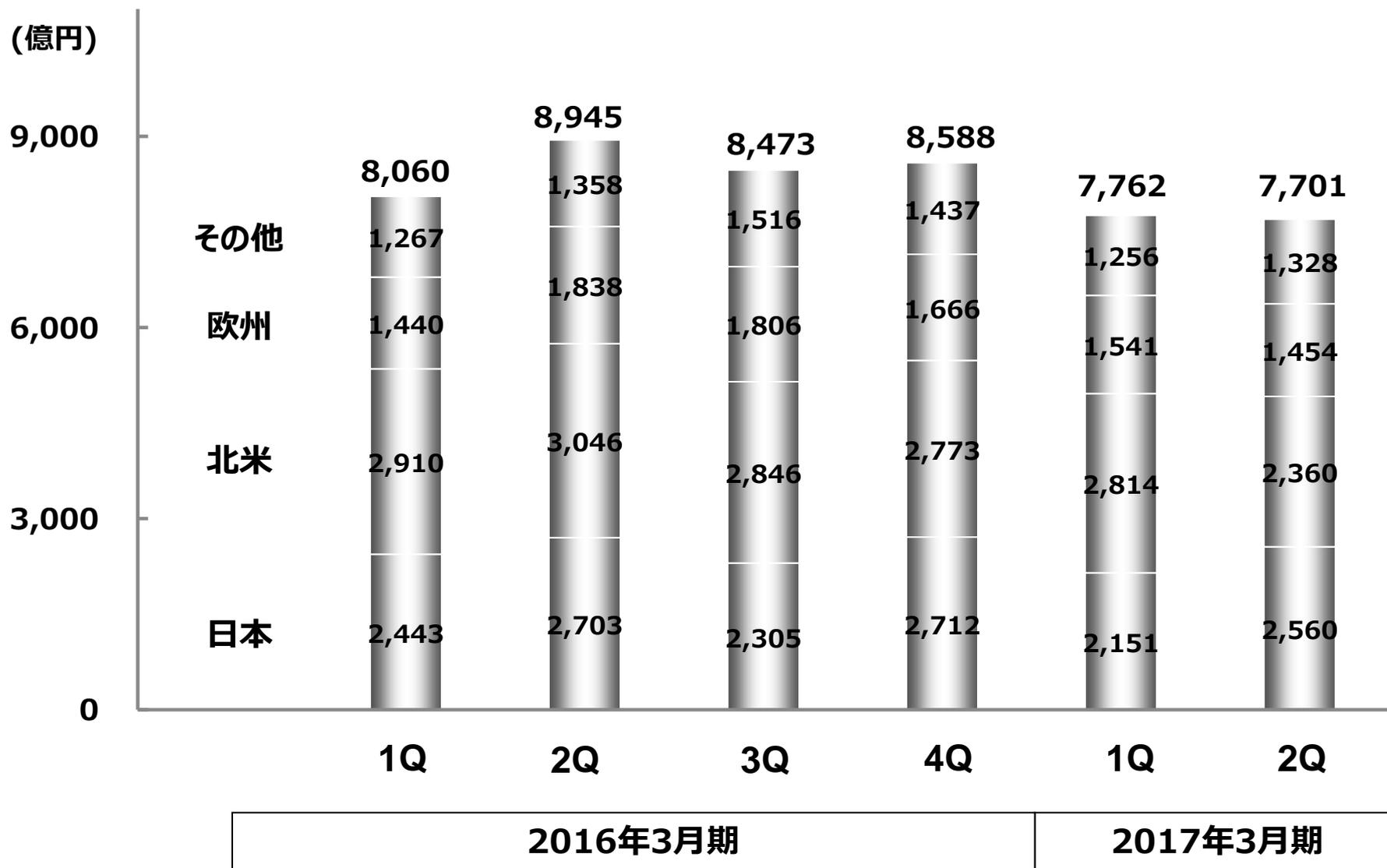
添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

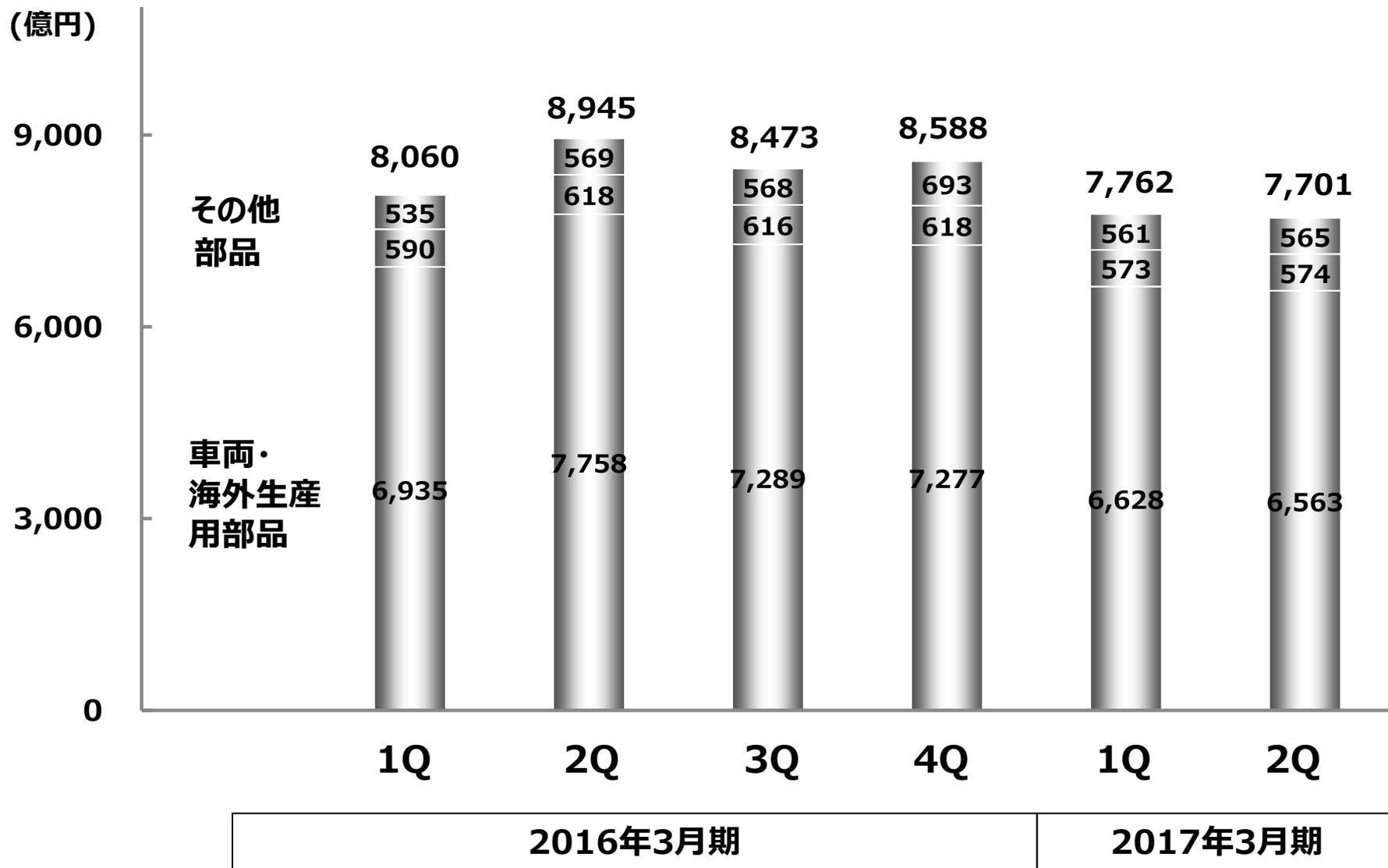
(億円)	2016年3月期 通期	2017年3月期 第2四半期	対前期末 改善/(悪化)
キャッシュフロー			
- 営業	2,628	808	-
- 投資	(1,081)	(121)	-
- フリーC/F	1,547	686	-
現金及び現金同等物	5,687	5,573	(115)
純有利子負債	484	(172)	656
純有利子負債 自己資本比率	5 / 1*%	(2) / (5)*%	7 / 7* pts
自己資本比率	37 / 39*%	40 / 42* %	3 / 3* pts

* 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高 所在地別

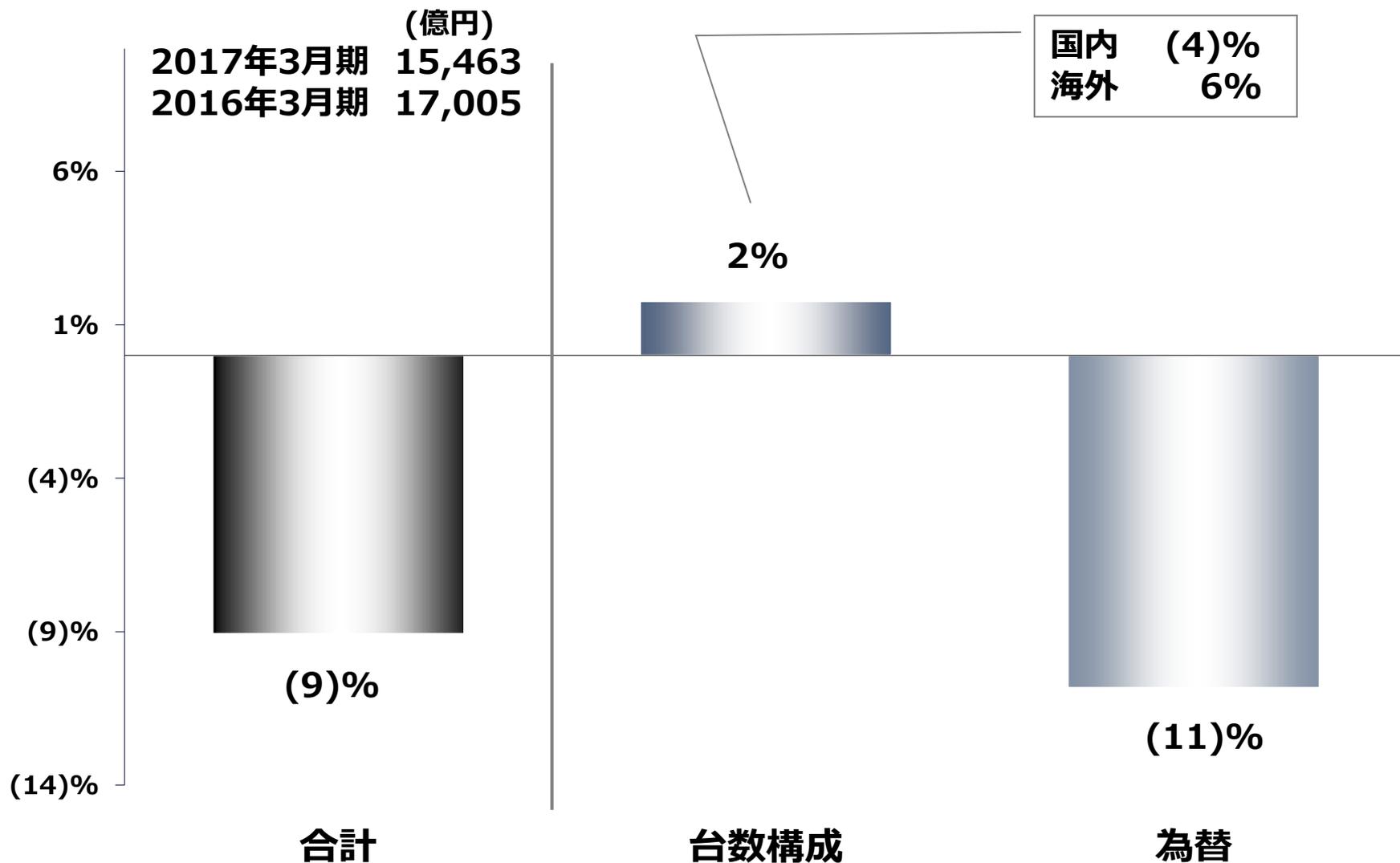


売上高 製品別



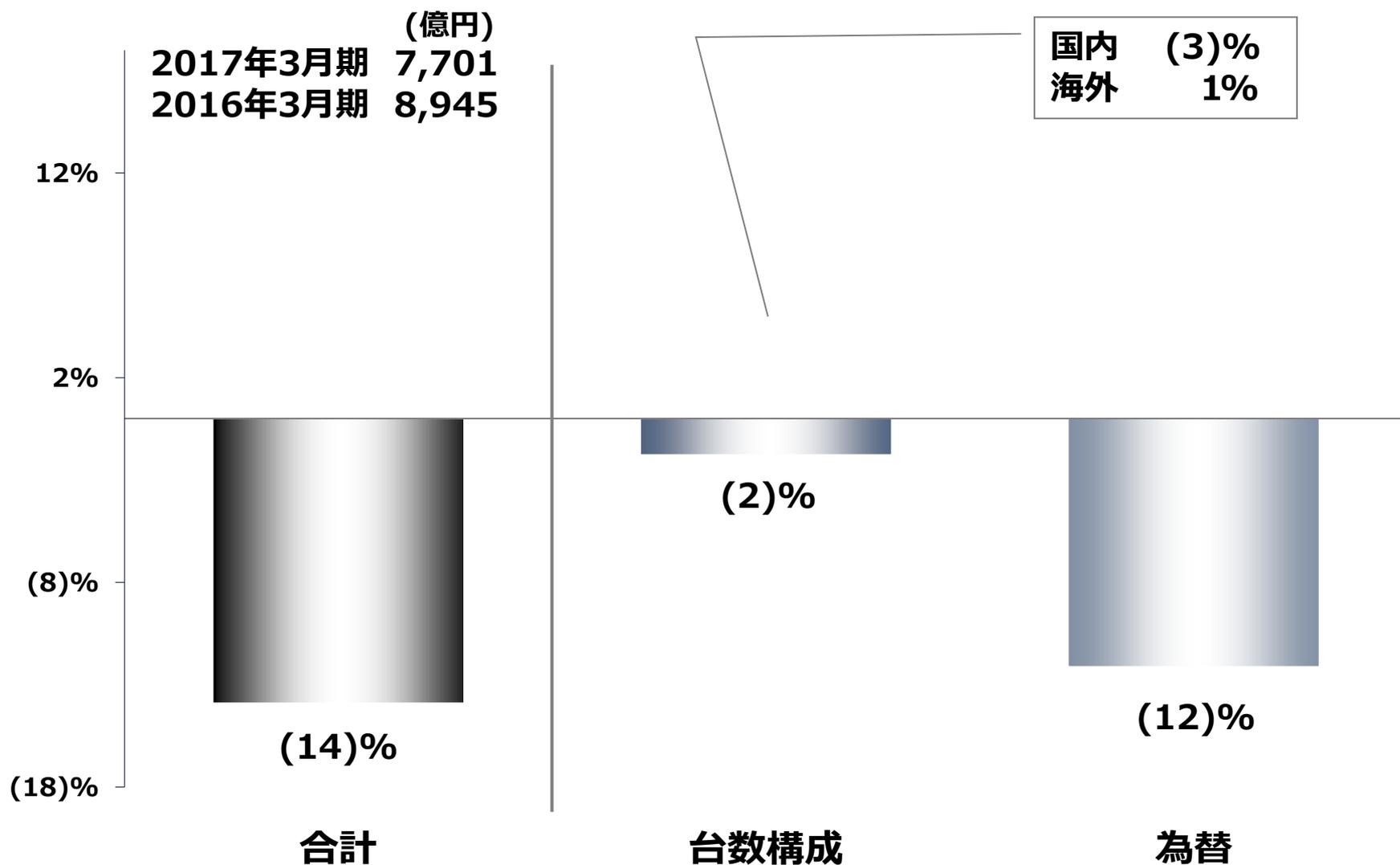
売上高変動内訳

2017年3月期 第2四半期累計 対前年比較



売上高変動内訳

2017年3月期 第2四半期 対前年比較

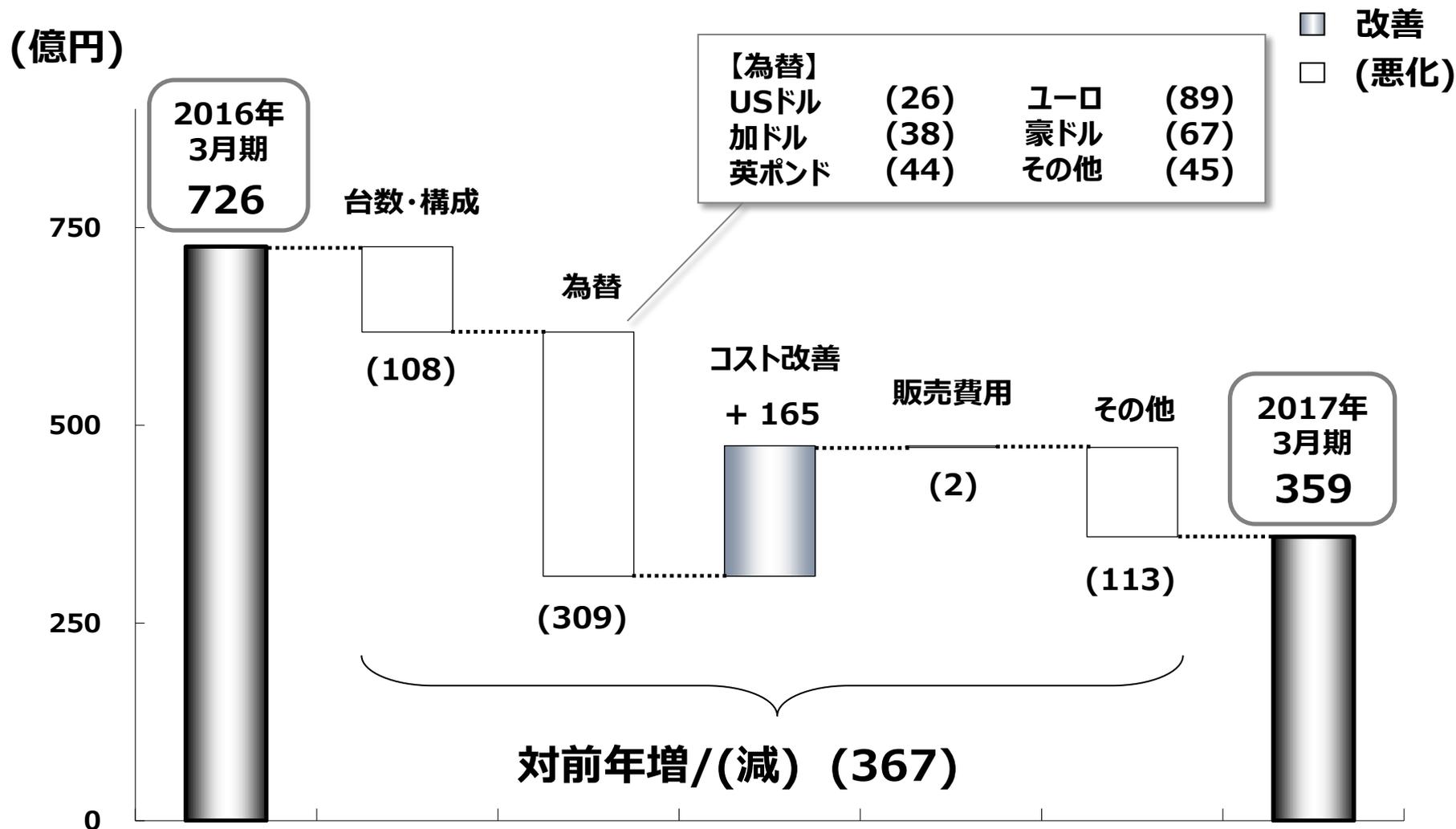


グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	第2四半期		対前年	
	2016年 3月期	2017年 3月期	増/(減)	
			台数	YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	63	54	(9)	(15)%
北米	117	111	(6)	(5)%
欧州	70	68	(2)	(2)%
中国	52	74	22	43%
その他市場	92	93	1	1%
合計	394	400	6	1%
連結出荷台数				
日本	60	49	(11)	(20)%
北米	110	95	(15)	(13)%
欧州	71	66	(5)	(7)%
その他市場	97	99	2	1%
合計	338	309	(29)	(9)%

営業利益変動

2017年3月期 第2四半期 対前年比較



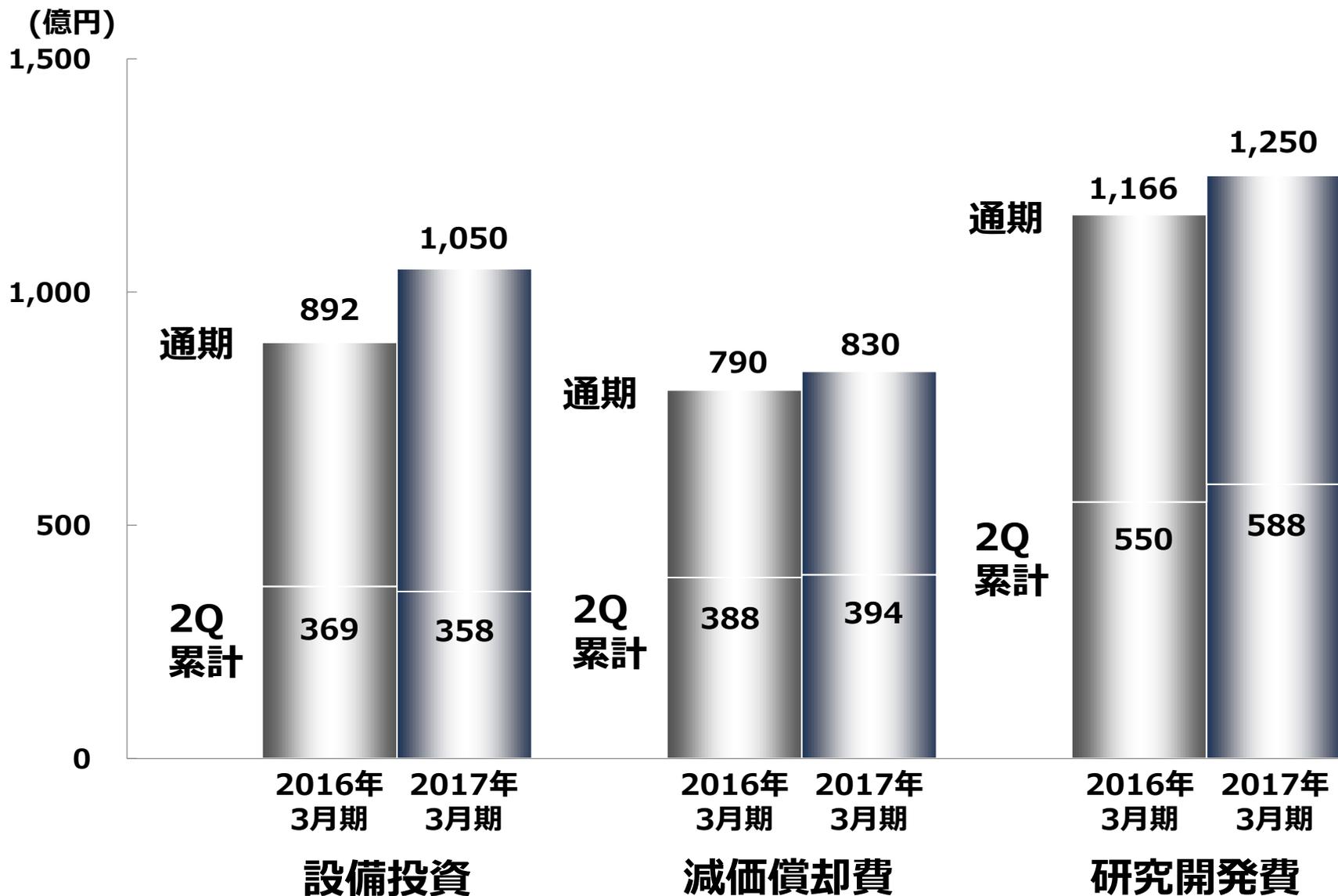
為替レート

(円)	通期		増/(減)
	2016年 3月期	2017年 3月期	
USドル	120	104	(16)
ユーロ	133	116	(17)
カナダドル	92	80	(12)
オーストラリアドル	89	79	(10)
ポンド	181	136	(45)

グローバル販売台数及び連結出荷台数

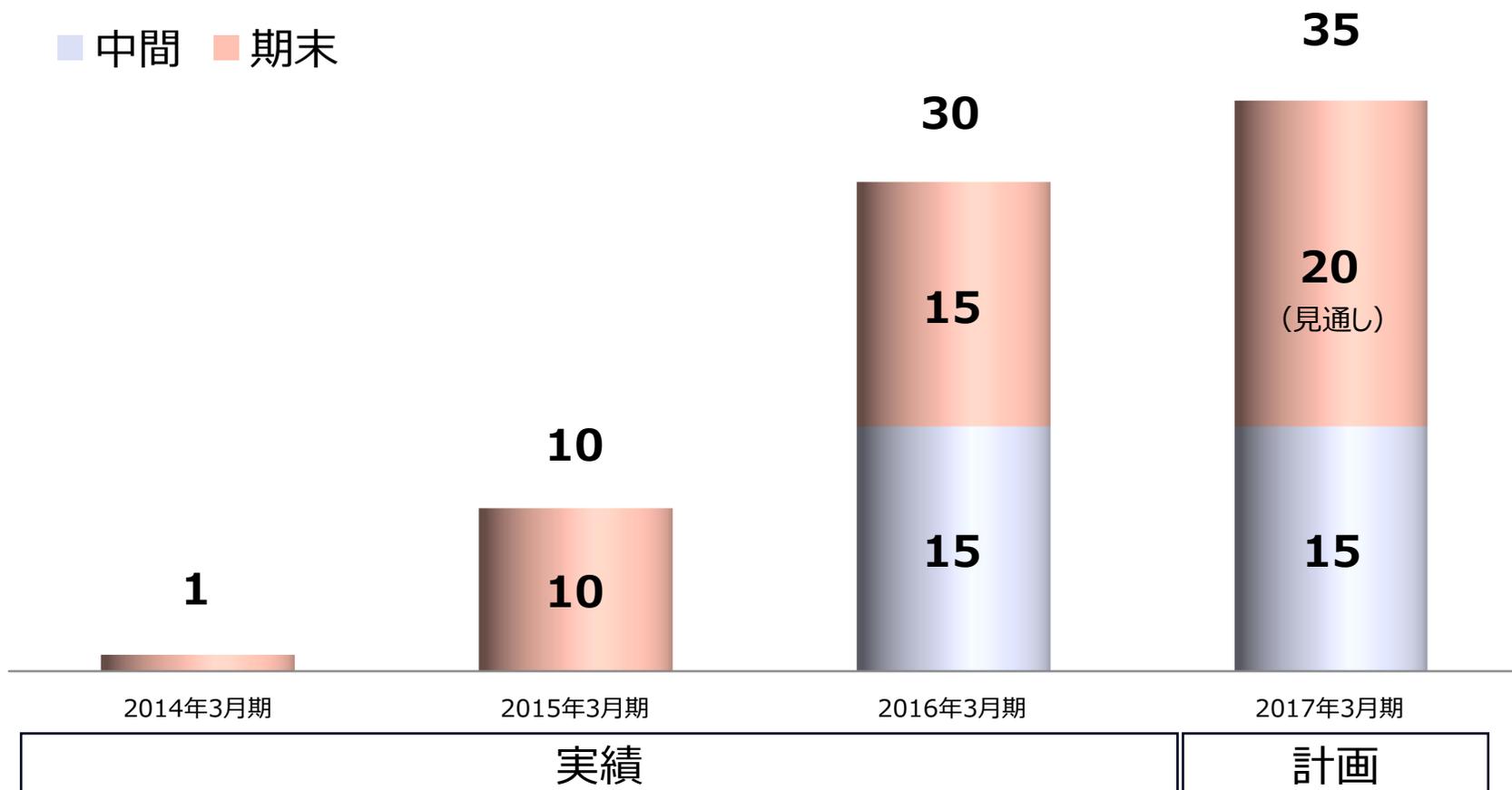
(千台)	2017年3月期			対前年 増/(減)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
グローバル販売台数						
日本	93	117	210	(27)	5	(22)
北米	224	225	449	(9)	20	11
欧州	134	126	260	10	(7)	3
中国	133	126	259	24	0	24
その他市場	191	181	372	13	(13)	0
合計	775	775	1,550	11	5	16
連結出荷台数						
日本	88	115	203	(30)	5	(25)
北米	212	232	444	(13)	18	5
欧州	132	121	253	7	(15)	(8)
その他市場	190	205	395	12	4	16
合計	622	673	1,295	(24)	12	(12)

主要データ



配当について

一株当たり配当金の推移



注) 2014年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。
一株当たり配当金は各年度における実際の配当金額を表しています。

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。